

活かす人へ
 北海道文教大学

インターネットでの出願になります。

令和7年度

編入学
学生募集要項
2025

人間科学部

■ 健康栄養学科

国際学部

■ 国際教養学科

■ 国際コミュニケーション学科

内容に変更 及び 追加事項が生じた場合、大学HPにてお知らせいたします。

| | |
|-------------------------------------|----|
| 北海道文教大学の特徴 | 01 |
| アドミッション・ポリシー | 02 |
| 編入学 | 03 |
| 合格発表及び諸注意 | 05 |
| 感染症や自然災害及び人為災害・ その他不測の事態への対応について | 06 |
| 身体等に障がいのある入学志願者との 事前相談について | 06 |
| 学費納付金等 | 07 |
| 奨学金について | 08 |
| 鶴岡学園同窓生及び本学在籍者に係る 支援措置について | 08 |
| 試験会場 | 09 |



INDEX

活かす人へ

私たちは、学生の個性を活かします。そして、自分を活かし、他者を活かす、根幹力を高めます。

根幹力とは、専門性とそれを実行する人間性の基であり、
喜びと「ありがとう」が循環する未来社会をつくる力です。

誰の何のために、自分を活かすのか。

北海道文教大学は、共に考えてチャレンジする人々が集う教育研究機関を目指します。

自分の周囲や社会で起きている出来事に対して能動的に取り組む人を
3つの根幹力から育成します。

1 一歩前にでる力

私たちは、「まずやってみよう」の精神で学生の冒険心を揺さぶり、
一歩前にでる力を伸ばします。

一歩前にでる力は、様々な事象について自分の考えを自分らしく他者に伝えられること、
その上で建設的な意見交換と主体的な行動に変換できる力です。

2 成長し続ける力

私たちは、学生の専攻分野はもちろん、
関連領域を自身の専門性に拡充できる、成長し続ける力を伸ばします。

成長し続ける力は、卒業後の学生が社会変化を乗り越え、
充実した人生を歩んでいける広い視野と柔軟性を導きます。

3 社会に貢献できる力

私たちは、学生と学外の人々が繋がる機会を大いに増やし、社会に貢献できる力を伸ばします。

そのために、包括連携先の行政・企業・団体と地域コミュニティの気持ちになって、
「こんな面白いことをやっているんだ！」という開かれた大学をつくります。

社会に貢献できる力は、常に学生と人々で賑わうキャンパスによって、
そして恵庭を中心とした周辺地域における活動によって育まれます。

人間科学部 健康栄養学科

求める学生像

健康栄養学科は、社会において管理栄養士として活躍し、人々の健康と社会の福祉に貢献したいと考え、そのための教育に前向きに取り組む意欲のある人を受け入れます。

(知識・技能)

・管理栄養士の学術的根拠となる栄養学を学ぶために、必要となる生物や化学、国語などの基本的な学力および一般的な計算能力を身につけている。

(思考・判断・表現)

・課題に対し「どこが問題なのか」「解決には何が必要か」などを自分で考えることができる人。

(関心・意欲・態度)

・実験・実習などにおいて、他者と協働して作業を行うことができる態度を身につけている人。

国際学部 国際教養学科

求める学生像

国際教養学科は、グローバル化が進む社会において不可欠な国際的な視点から、グローバル社会の課題を解決するとともに、北海道を愛し、世界に発信できる意欲をもつ次のような人材を求めます。

(知識・技能)

・英語の高等学校卒業相当の知識を有している人。

・国際的な事象を理解するための社会の高等学校卒業相当の知識を有している人。

・基礎・基本的な知識・技能の習得をするための勉学の習慣を持っている人。

(思考・判断・表現)

・国際社会で活躍するための基礎となる知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を持っている人。

(関心・意欲・態度)

・外国語による世界理解と自己表現が可能な言語能力の獲得に、強い意欲を持っている人。

・北海道と世界に強い関心を持ち、基礎学力と論理的思考を持ち、課題に取り組む意欲を持っている人。

・自らの将来を、海外生活や地域の現場で協働する意欲を持っている人。

国際学部 国際コミュニケーション学科

求める学生像

国際コミュニケーション学科は、グローバル化が進む社会において不可欠な国際的な視点から、グローバル社会の課題を解決するとともに、北海道を愛し、世界に発信できる意欲をもつ次のような人材を求めます。

(知識・技能)

・英語の高等学校卒業相当の知識を有している人。

・基礎・基本的な知識・技能を習得するための勉学の習慣を持っている人。

(思考・判断・表現)

・国際社会で活躍するための基礎となる知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を持っている人。

(関心・意欲・態度)

・外国語による世界理解と自己表現が可能な言語能力の獲得に、強い意欲を持っている人。

・北海道と世界に強い関心を持ち、基礎学力と論理的思考を持ち、課題に取り組む意欲を持っている人。

・自らの将来を、海外生活や地域の現場で協働する意欲を持っている人。

※志望学科の「アドミッション・ポリシー」(P2)を必読のこと

1 選抜区分と募集人員

| 学 部 | 学 科 | 募集人員 | |
|-------|-------------------------|------|-----|
| | | 前 期 | 後 期 |
| 人間科学部 | 健康栄養学科(第3年次編入または第2年次編入) | 若干名 | 若干名 |
| 国際学部 | 国際教養学科(第3年次編入) | 若干名 | 若干名 |
| | 国際コミュニケーション学科(第3年次編入) | 若干名 | 若干名 |

2 出願資格・要件

健康栄養学科

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者とする。

- (1) 栄養士養成課程の大学または短期大学を卒業し、栄養士免許を取得している者。
- (2) 栄養士養成課程の大学または短期大学を2025年3月卒業見込で、かつ栄養士免許取得見込みの者。
- (3) 栄養士養成課程の大学に在学し、1年次または2年次を修了見込みの者。

国際教養学科／国際コミュニケーション学科

次の(1)～(4)のいずれかに該当する者とする。

- (1) 国際関係、地域文化言語、言語分野(周辺分野を含む)の短期大学、高等専門学校、専修学校の専門課程を卒業した者、または2025年3月卒業見込みの者。
- (2) 国際関係、地域文化言語、言語分野(周辺分野を含む)の大学を卒業した者、または2025年3月卒業見込みの者。
- (3) 国際関係、地域文化言語、言語分野(周辺分野を含む)の大学において2年次を修了した者、または2025年3月修了見込みの者。
- (4) 上記(1)～(3)と同等以上の学力があると本学が認められた者。

3 出願に係る注意事項

健康栄養学科

- ・編入学以前に修得した単位の内容によっては、卒業までに3年以上の在籍を要する場合があります。
- ・「管理栄養士国家試験受験資格」・「栄養教諭一種免許」・「食品衛生管理者」・「食品衛生監視員」の資格取得を希望する場合、編入学以前に修得した単位の内容によっては3年以上の在籍を要する場合があります。
- ・「食品衛生監視員」及び「食品衛生管理者」の資格取得を希望する場合、編入学以前に卒業または在籍した大学または短期大学等が「食品衛生管理者及び食品衛生監視員の登録養成施設」でない場合、その大学または短期大学等で修得した単位は、たとえ同じ科目であっても厚生労働省の指導により単位認定が認められません。

国際教養学科／国際コミュニケーション学科

- ・編入学以前に修得した単位の内容によっては、卒業までに3年以上の在籍を要する場合があります。

※協定校については、別途通知します。

※編入学を希望する場合は、出願前に入試広報課までご連絡ください。(各出願期間開始の1週間前まで)



(1) 出願方法

すべてインターネットでの出願となります。本学ホームページから出願サイトにアクセスしてください。

(2) 出願書類

| 書類等の名称 | 適 要 |
|--|---|
| ① 入学志願書 | 本学所定用紙(インターネット出願サイトでの出願情報登録及び入学検定料納入後に印刷したもの) |
| ② 写真票 | 本学所定用紙(インターネット出願サイトでの出願情報登録及び入学検定料納入後に印刷したもの) |
| ③ 卒業(修了)者 卒業(修了)証明書 | 最終出身校の卒業(修了)証明書。 |
| ③ 卒業(修了)見込者 卒業(修了)見込証明書 または在学証明書 | 最終出身校の卒業(修了)見込証明書。 現在在学している学校の在学証明書。 |
| ④ 単位修得証明書 | 最終出身校のもの(成績評価がわかるもの)。在学中の者は、現在履修している科目が記載されているもの。 |

(3) 入学検定料及び納入方法

| 選抜区分 | 入学検定料 | |
|------|---------|--------------|
| | 正規 | ネット出願による割引適用 |
| 編入学 | 30,000円 | 27,000円 |

※納入方法は、インターネット出願サイトで確認してください。

※入学検定料の他に事務手数料がかかります。

(4) 出願上の注意

- ・一度受理した書類及び入学検定料は返還できません。
- ・出願書類に不備のあるものは受付できません。
- ・出願時の封筒には本学所定用紙の宛名(インターネット出願サイトでの出願登録及び入学検定料納入後に印刷したもの)を貼付してください。
- ・受験票は、出願書類受理後、試験3日前までに出願サイトのマイページよりダウンロード可能になります。**必ず印刷し、試験当日に持参してください。**

5

試験日程等

(1) 試験日程

| 選抜区分 | 出願期間 | 試験日 | 合格発表 | 第一次手続締切 | 第二次手続締切 |
|------|--------------------------------------|-----------|-----------|------------------------|---------------------------|
| 前期 | 2024年11月1日(金)~11月11日(月)(必着) | 12月 3日(火) | 12月10日(火) | 12月23日(月)(必着) | 2025年2月6日(木)(必着) |
| 後期 | 2025年 1月6日(月)~ 1月27日(月)(必着) | 2月 6日(木) | 2月15日(土) | 2月22日(土)(必着) | 3月6日(木)(必着) |

(2) 試験時間

| 小論文 | 面接 |
|------------------|---------|
| 10:00~11:00(60分) | 11:15から |

(3) 試験会場

[恵庭会場]北海道文教大学(北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1)

※P9を参照のこと

(4) 受験上の諸注意

- ア 受付がある本部棟(10階建校舎)1階正面入口より入館してください。
- イ 受験票を9:00~9:30に受付に提示し、受験番号が貼付されている席に着いてください。
- ウ 受験票を忘れた者、紛失した者は、試験前に受付で再交付を申し出てください。

6

選抜方法

出願書類、小論文(800字以内:60分)及び面接により選抜します。

7

編入学に係る単位の認定

- (1) 短期大学等を卒業あるいは修了した者については、本学の卒業要件124単位中62単位を上限として認定します。
- (2) 認定された単位の読み替え、振り替えまたは一括認定等については本学の定めるところによります。

合格発表及び諸注意

- 合格者には、本人宛郵便で、合否通知及び入学手続関係書類を送付します。不合格者には合否通知を送付します。また、合格発表当日は9:30より出願サイトのマイページでも合否を確認できます。電話での問い合わせには応じていません。
- 合格者の入学手続は、それぞれの入学手続締切日までに所定の納付金と指示された必要な書類を提出して手続完了となります(手続完了の通知をいたします)。第一次手続と第二次手続がありますので期限内に忘れずに手続を済ませてください。
- 一度納入した入学料及び提出した入学関係書類は、返還しません。

感染症や自然災害及び人為災害・その他不測の事態への対応について

- 感染症に罹患した受験生や、自然災害及び人為災害等の不測の事態について、受験機会の確保等、受験生の皆さんの不利益にならないよう対応します。詳細については本学ホームページで確認してください。
また、感染症の流行状況等により、体調管理や受験生の皆さんへのお願い、注意事項等についても本学ホームページに掲載する場合がありますため必ず確認してください。
- 付添者の方へ
試験会場に入場することはできません。恵庭会場の付添者の待機場所は各自、構内地図及び掲示で確認してください。
- 受験生の不正行為について
試験中の巡視強化など防止策を講じますが、不正行為に該当する事項が発生した際は、警察に被害届を提出する場合があります。

身体等に障がいのある入学志願者との事前相談について

本学への入学志願者で、次に該当する場合(学校教育法施行令第22条の3に準拠)は、受験上及び修学上の配慮が必要となる場合がありますので、必ず入試広報課に電話等で、各選抜の出願期間開始10日前までにお問い合わせください。

必要に応じ、本学において、入学志願者との事前面談を行うことがあります。

- (ア)両眼の矯正視力が0.3未満の者または視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者
- (イ)両耳の聴力レベルが60デシベル以上の者のうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能または著しく困難な程度の者
- (ウ)肢体(上肢・体幹・下肢)不自由の状態により、立位もしくは座位の保持または歩行することが不可能または困難な者
- (エ)肢体(上肢・体幹・下肢)不自由の状態により、筆記または実験・実習をすることが不可能または困難な者
- (オ)慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者またはこれに準ずる者
- (カ)身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度の者
- (キ)上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とする程度の機能障害を有する者

問い合わせ先 〒061-1449 恵庭市黄金中央5丁目196番地の1 北海道文教大学入試広報課 電話0123-34-0160

学費納付金等

1 納付金

人間科学部 健康栄養学科

学費

| 項目 | 納期 | 初年度納付金 | |
|-----------|----|------------|----------|
| | | 入学手続時 | 後 期 |
| 入 学 料 | | 200,000円 | |
| 授 業 料 | | 405,000円 | 405,000円 |
| 教 育 充 実 費 | | 100,000円 | 100,000円 |
| 実 験 実 習 費 | | 50,000円 | 50,000円 |
| 計 | | 755,000円 | 555,000円 |
| 年 額 納 付 金 | | 1,310,000円 | |

※授業料、教育充実費、実験実習費は、毎年度納入。入学料は2年目必要ありません。

※教育職員免許（栄養教諭）資格取得に係る諸経費については、別途徴収します。

諸会費及び委託徴収

| 項目 | 納期 | 入学手続時 |
|-------------------|----|--------------------------|
| 後 援 会 費 | | 16,500円(年額) |
| 学 友 会 費 | | 7,000円(年額) |
| 学生教育研究災害傷害保険(2年間) | | 1,750円(2年分) [*] |
| 学研災付帯賠償責任保険(2年間) | | 680円(2年分) [*] |
| 同 窓 会 費 | | 20,000円(手続時のみ) |
| 計 | | 45,930円 |

※後援会費及び学友会費は毎年度納付。なお、学友会費は2年目5,000円。各保険料は変更される場合があります。

※2年次編入の場合は学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険金額が変更となりますので、別途ご案内いたします。

国際学部 国際教養学科・国際コミュニケーション学科共通

学費

| 項目 | 納期 | 初年度納付金 | |
|-----------|----|------------|----------|
| | | 入学手続時 | 後 期 |
| 入 学 料 | | 200,000円 | |
| 授 業 料 | | 405,000円 | 405,000円 |
| 教 育 充 実 費 | | 100,000円 | 100,000円 |
| 演 習 費 | | 75,000円 | 75,000円 |
| 計 | | 780,000円 | 580,000円 |
| 年 額 納 付 金 | | 1,360,000円 | |

※授業料、教育充実費、演習費は、毎年度納入。入学料は2年目必要ありません。

※国際コミュニケーション学科の教育職員免許（中学校教諭英語、高等学校教諭英語）資格取得に係る諸経費については、別途徴収します。

諸会費及び委託徴収

| 項目 | 納期 | 入学手続時 |
|-------------------|----|--------------------------|
| 後 援 会 費 | | 16,500円(年額) |
| 学 友 会 費 | | 7,000円(年額) |
| 学生教育研究災害傷害保険(2年間) | | 1,750円(2年分) [*] |
| 学研災付帯賠償責任保険(2年間) | | 680円(2年分) [*] |
| 同 窓 会 費 | | 20,000円(手続時のみ) |
| 計 | | 45,930円 |

※後援会費及び学友会費は毎年度納付。なお、学友会費は2年目5,000円。各保険料は変更される場合があります。

2 納付時期について

選抜区分毎に定められた第一次入学手続締切日までに入学料を納入ください。ただし、入学手続時納付金または年額納付金の一括納入をされても構いません。

第一次手続締切日までに入学料のみを納入された方は、第二次手続締切日までに納付金の残額を納入してください。

入学手続完了者が、2025年3月25日(火)までに本学所定の手続きで入学辞退した場合には、納付金から入学料及び振込手数料を除き返還します。

合否通知に同封の「入学手続案内」にて詳細をお知らせしますのでご確認ください。

奨学金について

(1) 日本学生支援機構奨学金

人物・学業ともに優れ、かつ、健康であって経済的理由のため修学困難であると認められる者に貸与・給付される制度です。

| 種類 | 募集 | 出願資格等 | 貸与・給付額 |
|-----------------------|-----------------------------------|--|---------------------------------------|
| 第一種奨学金 (無利子) | 【予約採用】* 高校在学中に手続きをします。 | 【家計基準】 日本学生支援機構の基準による、家計支持者の収入、家族人数、就労状況等 | 【自宅通学者】 2万円・3万円・4万円・5万4千円から選択 |
| | | 【学力基準】 出身高校の最終2か年全履修科目の評定平均値が第一種は3.5以上、第二種は平均水準以上 | 【自宅外通学者】 2万円・3万円・4万円・5万円・6万4千円から選択 |
| 第二種奨学金 (有利子年利3%以下) | 【在学採用】 入学後(4月)に説明会を実施し、受付をします。 | 【学力基準】 高等学校時における評定平均値3.5以上 | 2万円～12万円 (1万円単位)で選択 |
| 給付奨学金 | | 【収入基準・資産基準】 いずれも日本学生支援機構の基準による | 給付金月額と授業料減免額は世帯収入に応じた基準で決定 |

【入学時特別増額貸与奨学金】第二種奨学金の申込者。有利子。基本月額利率+0.2%。

10万円～50万円から選択。日本政策金融公庫『国の教育ローン』を申し込んで貸付を受けることができなかった者。

*高校在学中に手続き、大学進学者は「予約採用者」とされますが、奨学金の貸付を受けるには、大学を通じて「進学届」の提出が必要です。学校の定める期限までに手続きを行わなければ、辞退したとみなされます。

上記、貸与型の奨学金(第一種奨学金、第二種奨学金、入学時特別増額貸与奨学金)の貸与時期は、入学後となります。
したがって、この奨学金を入学手続き時の学費納付金に充てることはできません。
給付型(給付奨学金)については高校在学中に採用が決まっている場合は入学手続きの方法が変わりますので、入学手続案内をご確認ください。

(2) 北海道文教大学奨学金

北海道文教大学では、成績優秀者、課外活動優秀者に対し月額4万円、経済的修学困難者に対し月額3万円を、奨学金として給付します。採用条件や募集についての詳細は、入学後、学内掲示等でお知らせいたします。

(3) 北海道文教大学冠奨学金

最終学年に在籍し、経済的理由により卒業が困難となった成績優秀な学生に貸与する奨学金です。

(4) その他の融資制度

| | 対象 | 融資額 | 申込窓口 |
|-----------------------|-----------|------------------|--|
| 国の教育ローン (日本政策金融公庫) | 進学予定者の保護者 | 1人あたり 350万円以内 | 日本政策金融公庫各支店、銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、JA、漁協など最寄りの金融機関 *詳しくは https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html |

鶴岡学園同窓生及び本学在籍者に係る支援措置について

本学では、鶴岡学園同窓生(北海道栄養短期大学・北海道文教短期大学・本学)に親または兄弟姉妹がいる方や本学在籍者に兄弟姉妹がいる方の入学について、学費納付金の一部(入学料)を学園が支援する制度があります。

この制度は、事前の申請が必要ですので、インターネット出願時に該当項目を選択してください。また、入学手続き時には、続柄を明らかにする書類の提出をお願いしております。

提出書類に不備がある場合、または入学の意志が無い(入学辞退等)場合は、学園の支援対象にはなりませんので、ご注意ください。

*複数の減免制度を併用することはできません。ご負担の少ない(減免額が多い)制度の適用となります。

恵庭会場

北海道文教大学

〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1

※本部棟(10階建校舎)1F正面入口よりお入りください。

電話(0123)34-0160 FAX (0123)34-1640

■北海道文教大学へのアクセス(JR利用の場合)

JR千歳線(快速列車「エアポート」)

札幌駅-恵庭駅 24分

千歳駅-恵庭駅 6分

恵庭駅下車徒歩 8分



活かす人へ 北海道文教大学



〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1
TEL:0123-34-0160 FAX:0123-34-1640

人 間 科 学 部 健康栄養学科
こども発達学科
地域未来学科

国 際 学 部 国際教養学科
国際コミュニケーション学科

医療保健科学部 看護学科
リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）

大 学 院 グローバルコミュニケーション研究科修士課程 言語文化コミュニケーション専攻
健康栄養科学研究科修士課程 健康栄養科学専攻
リハビリテーション科学研究科修士課程 リハビリテーション科学専攻
こども発達学研究科修士課程 こども発達学専攻

留 学 生 別 科

入試広報課では、資料請求をはじめ様々なご相談にお答えします。お気軽にご連絡ください。

入 試 広 報 課

入 試 は こ こ に

入 試 専 用 ☎ 0120-240-552 FAX 0123-34-1640

www.do-bunkyo-dai.ac.jp

北海道文教大学
公式webサイト

